

発行所 日本赤十字 新労働組合連合会 (略称「日赤新労」) 東京都港区西新橋3-14-5 Tel・東京434-7080 発行責任者 川島亮介

日赤新労ニュース

綱領 1. われわれは、社会正義に立脚した良識ある労働運動を通じて、われわれの権利を守り、生活の安定と向上をはかる。 2. われわれは、常に暴力と独裁を排し、自由にして明朗なる民主的労働組合としての健全なる発展を期する。 3. われわれは、赤十字の民主化と近代化を促進することによって、その人道的任務の達成に寄与する。

今年、悲願の人事院勧告を 実現させよう

人事院は、去る八月十五日国家公務員に対し、俸給表の改善率七〇％。都市手当等諸手当のね返りを含め、七・九％(平均三、五二〇円)の給与引き上げ勧告を行った。われわれは、いかにしてこの完全実施を、かちとるかという重大案件を審議する拡大中央委員会を、名古屋第二日赤支部の献身的奉仕と努力により、名古屋市共済会館に於て、役員、中央委員、単組代表並びに応援組合員等百余名出席して、慎重審議の結果最も効果的な方策として次のとおり決定された。

7.9% ベア 斗争方針 きまるとして 八月二十日 於名古屋市共済会館

叫び ベアは経営者の 重大責任だ

今年も七・九％ベアスアツプが人事院により勧告された。この七・九％なる数字は此処で申し上げるまでも無く、公務員が、民間給与に比較して、それだけ低いという事である。公務員のベアは、国会を通過するの明白の事実であり、あとは実施時期の問題だけである。われわれは、毎年毎年高騰を続ける物価、公共料金等、われわれ労働者の直接台所に及ぼす重大な問題である。われわれは生きるがためには最低物価上昇分だけは賃上げできなければならぬ。理屈は簡単である。然しこれでは生活の向上は望むべくもなく、現状維持よりも、むしろ退歩といわなければならない。今年度の経済成長率実質で十％以上は確実といわれている今日この頃である。こんどは七・九％のベア物価上昇分を、かろうじて吸収している程度であり、ましては成長率を加味したベアとは受け取れない。

基本方針

一、署名簿の提出 (イ)対象範囲 日赤全職員(非組合員、家族を含む) (ロ)提出先 社長(九月二十日迄に本部宛送附) (ハ)様式 要望書を附し(書き方用紙等任意) 三、宣伝活動 広範階の対外宣伝、アピール、中労委提訴等情勢判断により本部に於て行う。

三、会計報告

北村会計から、八月十五日現在の財政収支状況を発表し、之に對し当初見込予算超過による修正を行いたい旨の報告、説明があつた。以上報告について、今回のベア交渉を有利に進めるため、夏期手当の要求にはあまりこだわらないという事につき「本社と新労の取り引きが行われた」といふ噂があるがどうか。『新労傘下組合数及び組合員数』等につき質問があるが、前者については「とくに足らぬデータであり、全く関知しない」とした。



本年度第一回拡大中央委員会 会場

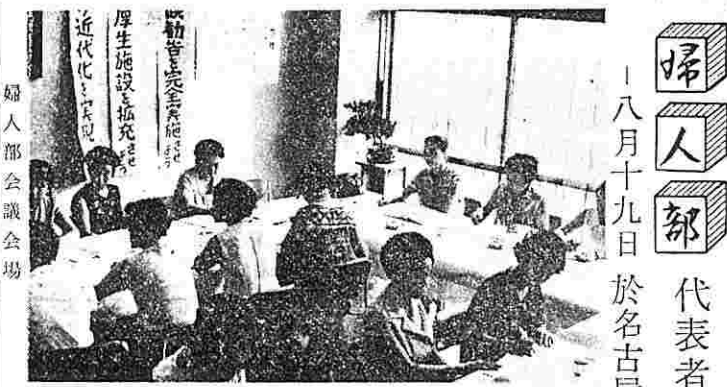
審議 次、小崎執行委員長から、最近「赤やん」とり替へ事件が、大津日赤に引き継ぎ各地で起つているが、対岸の火災視するごとく充分注意を喚起されたい旨要望があつた。

二、スケジュール 団交の実施 (イ)本部交渉 八月一回、少くとも九月は二回、十月は一層強力に行いベア獲得のピークとする。 (ロ)単組交渉 できるだけ、本部と共に効果的に進めたい。九月三十日までに、その回答を本部に報告する。 (ハ)回答内容 例えは、本社がよいといえはやる。苦しくもこれだけはやる。財政上困難。回答しない。等。

一、一般経過報告 川島書記長から、第六回定期大会後の主な事項について述べ、夏期手当の妥結状況及び執行委員増員に伴う、業務分担により組織総務、調査、教宣、婦人部等の部門を設け、それぞれ担任者に於て積極的に活動を行うこと等を報告した。

「人事院勧告に伴うベアスアツプについて」 (小崎) もとより人事院勧告の完全実施を望むものであるが、最悪の場合でも、公務員と同時同率をかちとるということで討議されたい。(前川) 人事院勧告の概要を説明されたい。(川島) 配布のプリントにあるとおり、俸給表の改正、勤続手当の〇・一月分増額、都市手当の新設、宿日直手当、初任給調整手当の増額等である。(前川) 都市手当と暫定手当の問題、甲地乙地、の地域区分等ハッキリしないと思うがどうか。(川島) 都市手当と暫定手当の問題は、勧告文の内容を検討した上お答えしたい。甲地、乙地の区分については、甲地は六大都市を指し、乙地はその他を指すものと解釈する。

ここで議長から、人事院勧告の内容を検討は後述にして、本論のベア獲得の討議に入りたいと提案され、先ず各ブロックの状況の説明があつた。 第一ブロック・久保田 未だブロック会議を開催してないが、ベア問題は各単組支援はするが、あくまで本部・本社の間で解決すべきである。 第二ブロック・小森 署名運動、突き上げ団交等、本部は本社のひきのばし作戦にのらぬこと。 第三ブロック・山田 署名運動、団交等を行う。資金カンパも辞さない。 第四ブロック・吉村 署名運動、団交等だけでは甘い。断乎統一スト権を以て戦うべきだ。 第五ブロック・西川 団体交渉、署名運動、要望書提

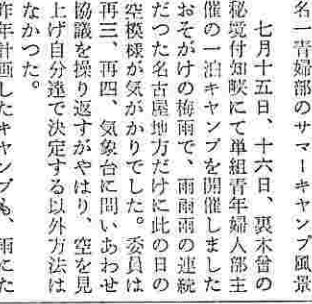


八月十九日 於名古屋共済会館 代表者会議開催

本年度第一回婦人部代表者会議は、ベニスアソシエーションの拡大中央委員会の前日、同会議会場である名古屋共済会館に於て、十七組三十一名の出席者をもって左記により開催された。

- 一、出席組 八戸・盛岡・水戸・大田原・前橋・浜松・足利・名一・名二・大津・山田・鳥取・岡山・唐津・今津・愛知県血液センター・福岡県支部
二、会議経過 (1)先般実施したアンケート結果の回収率は約五八%で前回よりよしが、尚一層協力されたい事。

出等により、公務員と同時同率にもつていきたい。第六プロック。プロック会議は聞いてないので具体的な云えないが、昨年以上に強力で進めたい。(前川)
(久保田) 就業規則の改正等により医療費の改訂も考えられるので、昨年より有利な点もあると思う。(小森) 日赤という古めかしい城の「お堀の深さ、大きさ」等ほどの位のものであるか。(小崎) それは一口にいつて、機構の問題

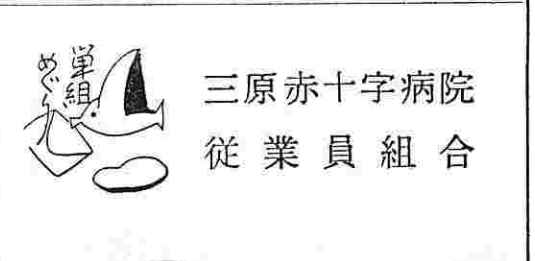


二年越しに実をむすんだ 名一青婦部のサマーキャンプ

七月十五日、十六日、栗木倉の秘蔵付知歌にて単組青年婦人部主催の一泊キャンプを開催しました。おそがけの梅雨で、雨雨の連続だった名古屋地方だけに此の日の空模様は気がかりでした。委員は再三、再四、気象台に問い、あわせ協議を繰り返すがやはり、空を見上げ自分達で決定する以外方法はなかつた。

か、前日まだ降り続いた雨も、カラリと晴れ、サンサンと真夏の太陽が輝いた。総員二十三名、バスの運転士さん、組合員、フアヤー準備班、炊事班、それぞれ腕を競って活躍する。薄暗くなつた雑木林に煙が立ち登り、飯の御飯も炊ける頃、木霊の清流から吹き上げる涼風につて、パーベキエーのジューシーと饒ける美味い匂いが、あたりを立ちこめる。輪になつた皆の顔が満足そうに、ほころび微笑かはずむ。続いて火の音も賑やかに点火されたフアヤーが赤々と燃えあがる中で、かくし芸、お国自慢の歌や踊りを披露し、なごやかな雰囲気の中、三々五々バンガローにおおりの頃、三々五々バンガローに空模様ははじまり、滝めぐりやハイキングをして、大自然の妙味を満喫し青春の一頁に楽しい思い出を残した。

風光明媚な瀬戸内海に面した三原市は、人口約八万五千の新興工業都市として発展途上の町であり「ヤッパ踊り」で知られる如く古くは戦国時代に小早川隆景が城を築いて以来の城下町でもあり、この雄大な環境の中で昭和二十四年戦後の資材不足の頃、旧軍隊兵舎を改装して産声をあげたのが市立三原中央病院である。...



三原赤十字病院 従業員組合

この時には、三原日赤は労使一体となつて飛び火を防ぐため闘い、其の結果お蔭で被害もなく、どうか今日を迎えられた事を考えるとき、これが組合結成以来最初の試験であつたと云えるかも知れません。以後上部団体への関心もすれ、組合活動をして特筆すべきこともなく過ぎてまいりました。勿論この状態を良くしていただくこと、正直云つて「糸間問題」から組合の目標となる団体の選択に迷つたと云う方が適切であると考えます。然し乍ら高元元組合長当時、日赤新労が結成され、新労の方々の熱心な説得、良識ある行動更に厚き友情に接して以来、今日迄長年御指導いただいたお蔭で、ここに正式加盟が実現しました。...

堀江直樹 副執行委員長

堀江直樹 副執行委員長 彼が自慢は病院男子職員として生涯何れ許諾と名のつくものは一切持たないというところである。...

三原赤十字病院 従業員組合 執行委員長 加藤達夫

日赤新労の皆様の御多幸を祈つて 単組報告を終ります。(組合長・児玉)

鳥取赤十字病院 職員組合 執行委員長 遊佐武彦

唐津赤十字病院 新労働組合 組合長 牛草正司

Table listing various committees and members across different organizations like 三原赤十字病院, 鳥取赤十字病院, and 唐津赤十字病院.